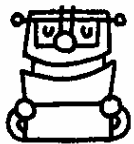


小 / 理科 / 6年 / 生物と環境 /  
人とかんきょう / 理解シート

## 光合成と植物の呼吸とは、どうなっているの



光合成は、二酸化炭素を吸収し、デンプンと酸素をつくり出すが、呼吸は、酸素を吸って二酸化炭素を出すのさ。

### 光合成は、二酸化炭素を吸って、酸素を出す

植物は、日光の助けをかりて、葉の中で、空気中から吸収した二酸化炭素と根から吸い上げた水を材料に、デンプンと酸素をつくり出しています。これを、光合成といいます。植物は、光合成で二酸化炭素を吸収して、かわりに酸素を出してくれます。そのため、空気をきれいにするといわれているのです。

動物は食べ物がなければ生きられませんが、植物は、水、ミネラルなどのわずかな養分と日光があれば、栄養分のデンプンをつくることのできるのです、生きていきます。

### 夜は、植物も、酸素を吸って二酸化炭素を出す

植物は、動物と同じように、酸素を吸って二酸化炭素を出す、呼吸をしています。けれども、日光が十分ある昼間は、光合成がさかんに行われているため、吸収する二酸化炭素や、はき出す酸素の量が多く、呼吸ではき出す二酸化炭素や、吸収する酸素の量をはるかにこえています。日がしずみ夜になると、光合成は行われなくなるため、植物も人間と同じように、酸素を吸って二酸化炭素を出す呼吸だけになります。

